

6 紹介予定派遣の周知状況

紹介予定派遣の周知状況は、「知っている」47.9%、「知らない」50.8%となっている。これを性別にみると、男は「知っている」が31.5%、女は「知っている」が60.8%と女のほうが高くなっている。派遣の種類別にみると、「知っている」が登録型では64.0%、常用雇用型では33.2%と登録型のほうが高くなっている。

紹介予定派遣を知っている者のうち、今後紹介予定派遣を「利用したい」者の割合は46.4%、「わからない」が38.0%、「利用したくない」が14.3%となっている。（表34）

表34 性・派遣の種類、紹介予定派遣の周知状況、今後の利用希望別派遣労働者割合

(単位：%)

性・派遣の種類	派遣労働者計	紹介予定派遣の周知状況							
		知っている	今後の利用希望				知らない	不明	
			利用したい	利用したくない	わからない	不明			
総数	100.0	47.9	(100.0)	(46.4)	(14.3)	(38.0)	(1.3)	50.8	1.2
前回 [平成20年]	100.0	46.5	(100.0)	(42.7)	(15.6)	(40.8)	(0.9)	52.8	0.7
男	100.0	31.5	(100.0)	(34.1)	(17.6)	(46.9)	(1.4)	67.5	1.0
女	100.0	60.8	(100.0)	(51.5)	(12.9)	(34.5)	(1.2)	37.8	1.4
派遣の種類									
登録型	100.0	64.0	(100.0)	(52.1)	(12.9)	(33.7)	(1.4)	35.2	0.8
常用雇用型	100.0	33.2	(100.0)	(36.4)	(16.7)	(45.8)	(1.1)	65.2	1.6

注：（ ）は紹介予定派遣を知っている者を100とした割合である。